

通告時年齢	対象数	受理前相談歴あり	一時保護あり	施設入所あり
5歳	30	11	10	9
14、15歳	10	7	7	4
計	40	18	17	13
種別				
身体	16	6	8	2
ネグレクト	18	9	6	8
性的	3	2	3	2
心理	2	1	0	1
不明	1	0	0	0
計	40	18	17	13

通告時年齢	対象数	終結	入所	助言指導	中断	寄宿
5歳	30	18	5	6	1	0
14、15歳	10	8	0	1	0	1
計	40	26	5	7	1	1
種別						
身体	16	10	2	4	0	0
ネグレクト	18	11	2	3	1	1
性的	3	3	0	0	0	0
心理	2	1	1	0	0	0
不明	1	1	0	0	0	0
計	40	26	5	7	1	1

事例総括表1. 事例の概要と家族の生活基盤

事例番号	事例基盤情報										見相との関わり					養育者のこれまでの生活上の出来事							家族関係		
	年齢	種別	重症度	家族構成	虐待者	住居	課税状況	負債	保護歴	転居歴	生活困難度	管理前経歴	一時保護	施設入所	現況	けが・疾病	解雇・失業	経済問題	住居問題	拘禁	離婚	不望妊娠	夫婦不和	D.V.	育児非協力
1	5	身体	●	2	実父母	賃貸	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2	5	身体	●	2	実父母	賃貸	生保	有	有	○	有	○	入所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3	5	身体	○	1	実父母	不明	—	有	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
4	5	身体	○	2	親父	公住	課税	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5	5	身体	○	2	親父	一軒	—	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
6	5	身体	○	2	実父母	一軒	—	—	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
7	5	身体	○	1	実父母	賃貸	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8	5	身体	○	1	実父母	賃貸	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9	5	身体	○	2	実父母	間借	課税	—	有	非	有	○	助言	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	5	身体	○	1	実父母	公住	—	—	有	○	有	○	助言	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
11	5	身体	○	2	実父母	賃貸	課税	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12	5	身体	○	1	内親夫	賃貸	課税	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
13	5	身体	△	3	実父	一軒	課税	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
14	5	身体	△	2	実父	一軒	課税	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
15	5	心理	△	2	実父母	賃貸	課税	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	5	心理	△	1	実父	不明	課税	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
17	5	心理	●	2	実父母	公住	生保	—	有	●	有	○	入所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18	5	心理	●	2	実父母	公住	生保	—	有	●	有	○	入所	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	5	心理	○	2	実父母	一軒	—	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
20	5	心理	○	2	実父母	賃貸	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
21	5	心理	○	2	実父母	公住	課税	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	5	心理	○	2	実父母	賃貸	生保	有	有	○	有	○	助言	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	5	心理	○	2	実父母	賃貸	—	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
24	5	心理	○	1	実父母	賃貸	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
25	5	心理	○	1	実父母	賃貸	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
26	5	心理	○	1	実父母	賃貸	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
27	5	心理	○	3	実母	一軒	—	—	有	○	有	○	中断	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
28	5	心理	○	0	実母	賃貸	—	—	有	○	有	○	助言	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
29	5	心理	—	2	実母	賃貸	課税	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
30	5	—	△	1	実母	賃貸	生保	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
31	14	身体	—	3	親父母	不明	—	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
32	14	身体	—	2	実父母	一軒	—	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
33	14	性的	●	2	親父	公住	生保	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	15	性的	●	1	実父母	公住	生保	有	有	●	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	14	性的	●	0	親父	一軒	非課税	—	有	非	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	15	心理	●	1	実母	公住	生保	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	14	心理	○	0	実母	一軒	生保	—	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	14	心理	○	1	実母	公住	非課税	—	有	○	有	○	助言	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
39	15	心理	○	2	実父母	賃貸	有	有	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	14	心理	○	2	実父母	公住	非課税	有	有	○	有	○	終結	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注1 不明および記載なしは「—」

注2 重症度(重症度:● 中度:◎ 軽度:○ 危相あり:△) 家族構成(母子・父子など一人親世帯:1 父母子+相父母:3 その他:0)

住居(一軒家:一軒 賃貸アパート・マンション:賃貸 公営住宅・公住 間借り・間借) 課税状況(課税世帯:課税 非課税世帯:非課税 生活保護世帯:生保)

生活困難度(困難:● 多少困難○ 非困難○) 現況(指導終結:終結 助言指導継続:助言 児童養護施設入所:入所 養護学校寄宿舎:寄宿)

08年度厚生労働科学研究 松本班 調査票 (090215版)

事例番号

記入者名

作業日

月

日

I 事例の概要

(1) 虐待の種別 複合している場合、主なものに◎をつける

①身体 ②性的 ③心理的 ④ネグレクト

(2) 当該児童の性別 ①男 ②女

(3) 虐待者 (MA 複数の場合主な虐待者に◎)

①実父 ②継父 ③母の内縁の夫・交際相手 ④実母 ⑤継母
⑥父の内縁の妻・交際相手 ⑦その他 ()

(5) 重症度 (あるいは「要支援度」・選択肢 別紙記入要項)

①生命の危惧あり ②重度 ③中度 ④軽度 ⑤虐待の危惧あり ⑥不明

(6) 当該通告時の家族構成

①父母+子 ②父+子 ③母+子 ④祖父母+父母+子 ⑤祖父母+父+子 ⑥祖父母+母+子 ⑦その他

(上記は同居家族の分類・上記分類には継父母を含む・祖父母はどちらか一方の場合を含む)

／下記欄の「家族」は子から見て父母・継父母・兄弟の別居者を者を含む・別居の場合は「その他」欄に記載すること

続柄	年齢	職業・所属等	その他特記事項

(7) 児童相談所での受理経過 (児童票の児童相談所における受理・取り扱い経過・を転記／(10)に再掲)

時期	相談経路	相談種別／相談細目	処遇内容／児童相談所の総合診断と処遇方針等
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

(8) 当該受理(平成15年度の虐待受理(1回目))にいたる経過、主訴と受理時の子ども・家族の状況

9) 子ども・家族の状況と支援の推移

時間の流れ →

年月日		
児童相談所の動き	動き	
	結果	
家族・子ども	続柄	
その他の機関・近隣親族等	機関名・続柄	

(10) 通告後の受理・処遇会議並びに事例検討会の開催経過

(前項の「推移」を記入した後に以下に再掲・整理／(7)に記載のものは「(7)と同じ」とのみ記載で可)

会議開催 年月日	会議名 (主催機関)	検討内容	処遇内容／児童相談所の 総合診断と処遇方針等
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			
年 月			

(11) 現時点(調査時点)の状況

(A) 児童相談所とのかかわり

1) 現況 ①施設入所中 ②指導継続中 ③助言指導 ④終結

2) 終結の場合現況は把握されているか → ①把握されている ②されていない

3) 終結の場合の終結時期 当該児童 才 ヶ月

4) 終結時点の家族の状況 終結の判断の理由 終結後の支援体制

(B) 現在の支援体制と子ども・家族の現況(自由記述)

現在関わっている他の支援機関、支援内容、今後の支援の見通し 子ども・家族の現況 不明の場合わかっている最

II 家族の生活基盤（把握できる範囲で）

- 1) 住居 ①一軒家（持ち家・賃貸） ③マンション（自己所有・賃貸）
④賃貸アパート ⑤社宅等 ⑥公営住宅 ⑦間借

<特記事項>

2) 収入・課税状況、社会保険

課税状況 ①課税世帯 ②所得税非課税世帯 ③非課税世帯 ④生保世帯 ⑤不明
年間世帯収入 万円 不明
負債 (有 無 不明) 万円
貯蓄・資産 (有 無 不明) 万円
過去の生活保護受給歴 (有 無 不明)
就学援助など、減免措置等の利用 (有 無 不明)
医療保険 (健保等 国保 無保険 不明)
児童扶養手当 特別児童扶養手当

<特記事項>

3) 職業（生計中心者に◎）

父親職業 () 雇用形態 (正規 非正規 不明)
母親職業 () 雇用形態 (正規 非正規 不明)
その他 () () 雇用形態 (正規 非正規 不明)

<特記事項・職業歴など>

4) 養育者の最終学歴

父親 中卒 高校中退 高卒 専門学校・短大 大学 不明
母親 中卒 高校中退 高卒 専門学校・短大 大学 不明
その他 () 中卒 高校中退 高卒 専門学校・短大 大学 不明

5) 転居・地域移動

5年以内の転居歴（当該児相管内で有 管外から転入 無 不明）

6) 世帯の生活程度に関する自由記述（記入者の印象・評価を含む）

①とても困難に思える ②多少困難に思える ③特に困っていると判断できない ④わからない

<特記事項>

IV 子どもの直面する困難

当該家族の子どもすべてについて、確認できる項目の欄に○を記入する

通告前 → 通告時以前の段階（通告時点を含む）

終結時 → 事例の終結時 あるいは確認できる最終時点

	本児		続柄 ()		続柄 ()		続柄 ()		続柄 ()	
	通告前	終結時	通告前	終結時	通告前	終結時	通告前	終結時	通告前	終結時
① 未熟児										
② 低体重での出産										
③ 望まれない出生										
④ 病弱・虚弱										
⑤ 身体障害・その疑い										
⑥ 知的障害・その疑い										
⑦ 発達障害・その疑い										
⑧ 自閉症・その疑い										
⑨ 言葉のおくれ・その疑い										
⑩ いじめの被害										
⑪ いじめの加害										
⑫ その他対人関係上の トラブル										
⑬ 欠席がち										
⑭ 長期欠席・不登校										
⑮ 暴力的傾向										
⑯ 「非行」・問題行動										
⑰ 施設入所歴										
⑱ 停学・退学										
⑲ 解雇										
⑳ 仕事や学校などの所 属先が無かったこと										
㉑ 子どもだけで生活した 経験										
㉒ 児童相談所での相談歴										
㉓ 親身になってくれる家 族以外の大人の存在										

V 家族の直面する／してきた困難

1) 当該家族の家族関係

	通告前	終了時
① 夫婦間の強い葛藤・不和		
② DV・その疑い		
③ 育児に関する協力的な関係		
④ 育児に関する非協力的な関係		
⑤ 離婚と復縁など婚姻関係の不安定さ		

2) 養育者の心身の状況

その他一祖父母・親族の誰かに確認できる場合に○

続柄→							その他	
	通告前	終結時	通告前	終結時	通告前	終結時	通告前	終結時
① 精神病・その疑い								
② 神経症・その疑い								
③ 人格障害・その疑い								
④ 知的障害・その疑い								
⑤ 薬物、アルコール依存・その疑い								
⑥ 発達障害・その疑い								
⑦ その他の疾病								
⑧ その他の障害								
⑨ 攻撃的、虚言など対人関係上の「難しさ」								

3) 養育者の意識・社会関係

続柄→						
	通告前	終結時	通告前	終結時	通告前	終結時
① 育児に対する拒否的な感情						
② 虐待の認識の有無						
③ 支援を受け入れているか						
④ 親身になってくれる支援者の存在（公的機関）						
⑤ 親身になってくれる友人・知人						
⑥ 親身になってくれる親族						
⑦ 職場への安定した所属						
⑧ 仕事以外の活動や団体への参加						

4) 養育者の成人前の経験 (確認できるものに○)

続柄→			
① 親の死亡			
② 親の離婚			
③ 親の再婚			
④ 両親の疾病・障害			
⑤ 家族間の葛藤・暴力			
⑥ 経済的困窮			
⑦ 生活保護受給			
⑧ 妊娠・出産			
⑨ 退学・長期欠席			
⑩ 被虐待体験			
⑪ 施設での生活体験			

5) 養育者のこれまでの生活上の出来事

(父母・継父母の誰か/いつかは問わない 確認できたものに○)

① 火災・災害等の被災	
② 事故・怪我	
③ 入院	
④ 長期の疾病・体調の不良・病気がち	
⑤ 解雇・失業	
⑥ 返済に困る借金・多重債務	
⑦ 破産	
⑧ すむところが決まっていなかったこと	
⑨ たび重なる転居	
⑩ トラブルに起因する転居	
⑪ 経済的困窮	
⑫ 生活保護受給	
⑬ 拘禁	
⑭ 離婚	
⑮ 配偶者との死別	
⑯ 望まない妊娠・出産	